＜自治体職員対象＞

第２回　次代の農と食をつくる
オーガニック・エコ推進自治体職員フォーラム

～「農業を志す人」が集いにぎわう「地域」を目指す
事例・課題の共有＆ディスカッション～

参加対象者
地方自治体の職員
(担当課問わず。普及指導員等も含む)
その他、地域農業の推進を担う、
農業関係機関・団体

2018年 2月 5日(月)
13:30～16:30
於 國學院大學・渋谷キャンパス

日時／　2018年2月5日（月）13:30～16:30　（受付13:00～）
場所／　國學院大學 5 号館 5201教室
（〒150-0011 東京都渋谷区東 4 丁目 10-28 TEL:03-5466-0111）
参加対象者／　50名程度を予定
・地方自治体（都道府県／市町村）の自治体職員（担当課問わず。普及員等も含む）
・地域の担い手を育成する、研修機関の担当者
参加費／無料

【プログラム内容】※プログラムの構成が一部、変更となる場合がございます。
13:30　開会のことば、アイスブレイク
13:40　事例発表（15分×5）
CASE1. 国内最大規模の週末農業スクールの事例紹介／新規就農者育成の取組み
CASE2. ご参加の自治体の皆様から、事例紹介や課題共有をいただきます。
14:55-15:05　（休憩）
15:05-16:00　グループ・ディスカッション
16:30-17:00　全体討議

2017年7月、東京国際フォーラムにて「次代の農と食をつくる　オーガニック・エコ推進自治体職員フォーラム～農と食から、地域の担い手・コミュニティが変わる！事例・課題の共有＆ディスカッション～　」を開催しました。
全国各地から、オーガニック・エコ農業を推進しようとする自治体職員の方々が集まり、それぞれに感じている課題、失敗と成功、オーガニックの未来について活発なディスカッションを行いました。
オーガニック・エコ農業の推進を目指す理由は、地域によりさまざまですが、その多くは、「今後あらたに新規就農者を呼び込みたい」もしくは「現在、移住してきている新規就農者の営農をサポートしたい」という思いに端を発するものが多いことが分かりました。
本フォーラムは、前回の開催から一歩進んで、新規就農者をあらたに呼び込んで地域に定着させるための取組みにフォーカスします。地域を超えて課題を語り合い、今後の活動に生かしていくための情報・意見交換の場として開催するものです。
既に多くの先進的な事例をお持ちの自治体から、これから取組みをスタートしようと検討されている自治体の方まで。地域農業における担い手育成のあり方について、ヒントをお探しの自治体職員の皆さまに、ぜひ積極的にご参加いただければと思います。

主催：次代の農と食をつくる会
後援：渋谷・環境と文化の会、NPO法人有機農業参入促進協議会

次代の農と食をつくる会

ご参加にあたって

本フォーラムは、全員参加型のディスカッション形式で行います。

ご参加にあたっては、① ご自身の地域において取り組まれている「地域農業における担い手育成」の事例紹介、もしくは、② ご自身の地域が抱えている課題の共有 をお願いできればと存じます。

活発な意見交換の場となるよう、ファシリテーターが当日の場を設計させていただきますので、ぜひ楽しみにご参加下さい。ご来場をお待ちしております。

＊ENTRY＊

参加対象者／　地方自治体の自治体職員（担当課問わず。普及指導員等も含む）
その他、地域農業の推進を担う、農業関係機関・団体の方。
参　加　費／　無料
申込み方法／　下記のフォームにご記入の上、EメールもしくはFAXにて お申込みください。
当日、配布する参加者名簿に、下記の情報を掲載する場合があります。予めご了承ください。

代表者	市町村名（所属団体）	部署名	役職	氏名
				フリガナ
	メールアドレス			
	電話番号（当日連絡のつくもの）			
	同伴者①　部署名・役職・氏名			
	同伴者氏名②　部署名・役職・氏名			

下記、当てはまるところにチェックをお願いします。

☐ 事例発表をおこなう　＜もしくは＞　☐ 課題の共有をおこなう

※必要な方のみ、下記に✓

☐ 配布資料を持参する（後日、必要部数をお知らせします）

☐ プロジェクターを用いて資料を投影して発表をおこなう

送信先　FAX. 075-746-6214
E-MAIL. info@jidainokai.com
※申込期限　2018年1月31日（水）まで

600-8841　京都府京都市下京区朱雀正会町１－１　ＫＹＯＣＡ会館３階
株式会社マイファーム内　次代の農と食をつくる会（担当：木本）